

# 돌과 바람, 그리고 여자! 제주도 이야기

石と風、そして女! 濟州島物語

◎ Track 24

**1** 제주의 또 다른 이름은 삼다도(三多島)라고 해요. 세 가지가 많다는 섬인 삼다도! 그 세 가지는 <sup>①</sup>다름 아닌 바로 돌과 바람 그리고 여자예요!

먼저 돌이 많다는 제주도! 제주도는 집의 담장과 벽체도 돌로 쌓아 올리고, 토지의 경계도 돌로 쌓아 구분하고 밭주위에 바람막이로도 이용할 정도로 제주도의 삶은 돌과 연결되어 있어요.

이처럼 제주도는 자갈과 바위로 덮여 있는 화산섬이어서 곡식을 심을 만한 땅이 귀하고, 한국에서 비가 가장 많이 내린다고 하지만 내린 비가 금방 땅속으로 스며들어 물 구하기도 힘들어 농지도 물도 귀한 섬이었어요.

◎ Track 25

**2** 제주의 바람, 제주도에 왜 유난히 바람이 많이 부는 걸까요? 대부분의 섬이 마찬가지로이지만 사면이 바다로 둘러싸인 섬은 드넓은 바다보다 태양열에 쉽게 반응하지요. 즉 공기가 빨리 뜨거워지고 빨리 식어요. 뜨거운 공기는 위로 올라가고 그 빈자리를 바다의 찬 공기가 채

우게 되니까 바람이 세게 불게 되는 원리인 거죠. 제주도는 또한 태풍과 저기압의 통로이기 때문에 <sup>④</sup>연중 강한 바람이 불어 육지와 교통이 두절되는 일도 적지 않아요.

머리끝부터 발끝까지 한껏 치장하고 ‘따뜻하고 이국적인 섬’ 제주를 찾았던 사람들은 곱게 손질한 머리가 바람에 흐트러지는 경험을 하면서 제주도가 바람의 섬이라는 걸 다시금 실감하게 돼요.

제주도에는 굴밭이 많은데 북사면에 위치한 감굴원이 해안에서 멀리 떨어진 중산간 지역에 있는 것도 바람을 피하기 위한 것이지요. 또한 굴나무가 바람에 다치지 않도록 과수원 둘레에 방풍림으로 삼나무를 심은 곳도 많아요. 일본의 삼나무들은 재목으로 사용하기 위해 하늘을 향해 쭉쭉 뻗어 나가게 키우지만, 제주도의 삼나무는 어디까지나 바람을 막는 역할을 하므로 가지가 양옆으로 넉넉하게 뻗어 나가는 나무들이 많아요.

또 다른 지역과 달리 제주도의 전통적인 초가집은 지붕에 용마름을 하지 않고, 줄로 지붕을 그물처럼 엮어 그 아래에 돌을 달아 지붕이 바람에 날아가는 것을 막고 있어요. 이처럼 제주도는 늘 바람과의 전쟁입니다.

**7 제** 주도 사투리에 ‘왕뽕강 고릅씨’ 라는 말이 있다고 해요. “왕(와서), 뽕(보고), 강(가서) 고릅씨(말씀 많이 해 주세요)”, 즉, 와서 구경하시고 다시 돌아가서도 많이 알려 달라는 뜻이라는데 제주도에 가서 ‘왕뽕강 고릅씨’ 를 해 보고 싶어요.<sup>26</sup>

2005년에 제주도는 세계 평화의 섬으로 지정되었어요. 당시 노무현 대통령은 “제주도는 4·3 항쟁이라는 역사적 아픔을 진실과 화해로 극복한 모범 지역”이라며 “제주도가 이를 디딤돌로 삼아 약속의 땅이 되길 바란다” 고 말했어요.<sup>27</sup>

제주도는 세계 평화의 섬 지정을 계기로 그동안 많은 각종 국제회의와 정상회담이 열려 왔어요.<sup>28</sup>

제주도에는 마을의 안녕과 질서를 지켜 준다는 돌로 만든 수호신인 돌하르방이 곳곳에 세워져 있는데 하르방이란 제주도 사투리로 할아버지란 뜻이에요. 제주도에 구경을 가면 쉽게 볼 수 있을 거예요.

앞으로도 돌하르방이 제주도를 지켜 주어 오래오래 제주도가 아름다운 평화의 섬으로 남기를 진심으로 바라는 바입니다.<sup>29</sup>  
<sup>30</sup>



★日本語訳

1 济州島のもうひとつの名前はサムダド(三多島)と言われます。3つが多いという島のサムダド！その3つは他ならぬ、すなわち石と風そして女性です！

まず、石が多いという济州島！济州島は、家の塀と壁も石で積み上げ、土地の境界も石で積んで区分し、畑の周りに風よけに利用するほど、济州島の生活は石とつながっています。

このように、济州島は砂利と岩で覆われている火山島なので、穀物を植えるべき土地が乏しく、韓国で雨が最も多く降ると言われますが、降った雨はすぐ地中に浸透して水を確保するのも大変で、農地も水も貴重な島でした。

2 济州の風、济州島にはなぜとりわけ風がたくさん吹くのでしょうか？ほとんどの島が同じでしょうが四方が海に囲まれている島は、広い海より

太陽熱に簡単に反応します。つまり、空気が早く熱くなって、早く冷めます。熱い空気は上にのぼり、その空間を海の冷たい空気が満たすようになるから風が強く吹く原理です。濟州島はまた、台風や低気圧の通路であるため、年間を通して強い風が吹いて、陸との交通が途絶えることも少なくありません。

頭のとっぺんから足のつま先まで精一杯着飾って「暖かくエキゾチックな島」濟州を訪れた人は、きれいに手入れした髪が風で乱れる経験をしなから、濟州島が風の島であることを改めて実感するようになります。

濟州島には、ミカン畑が多いですが、北斜面に位置する柑橘農園が海岸から遠く離れた中山間地域にあるのも、風を避けるためでしょう。また、ミカンの木が風で傷つかないように、果樹園の周りに防風林として杉を植えているところも多いです。日本の杉は材木として使用するために、空に向かってすくすく伸びていくように育てますが、濟州島の杉はあくまでも風を防ぐ役割をするので、枝が両側に豊かに伸びていく木々が多いです。

また、他の地域とは違って、濟州島の伝統的な藁ぶき家は、屋根にヨンマルムをせずに、ロープで屋根を網のように編んで、その下に石をつけて屋根が風に飛ばされるのを防ぎます。このように、濟州島はいつも風との戦いなんですよ。

- ③ 最後に、濟州島の女性！しかし、濟州島にそんなに特に女性が男性よりも、その数が多いとは言えないと思います。もちろん外国勢力の侵奪で男性が多く犠牲になったり、苦役に服していたためだという説もありますが、それは他のところも違いはないでしょう。

濟州島に女性が多いというイメージは、濟州島は、自然地理的に不毛で劣悪な環境だったので、女性は家事だけでなく、畑仕事、ムルジルなど家の外での仕事も一手に引き受けたりもしました。海女がその一例でしょう。

女性がムルジルをしていたのでそのようなイメージができたものと思われる。濟州島の海女文化が2016年にユネスコ人類無形文化遺産になりました。海女文化にはムルジルだけでなく、豊漁祭、労働謡なども含

まれており、自然にやさしい方法で環境を保護し、濟州地域の独特な文化的アイデンティティを象徴するからだと言われています。

- ④ 濟州島はまた、3つがない島だということで、サムムド(三無島)とも呼ばれていますが、それは泥棒がなく、乞食もなく、門扉もないという意味です。

濟州島の伝統的な家屋には門扉の代わりに「チョンナン」があります。チョンナンは穴が3つずつ開いた石柱を出入口の両脇に立て、そこにチョンナンという丸木をかけたり、外したりして家に人がいるか、いないのかを表しました。

3本の丸木の片方を全部外しておけば家に人がいるという意味で、誰でも家の中に入ることができるようにし、一番下の丸木だけをかけておけば、しばらくの間外出しているという意味であり、また、下の2つの丸木をかけておけば、現在、外出中であるが、今日中には戻ってくるという意味であり、3本の丸木をすべてかけておけば自宅から遠い場所に行って、何日か経ってから帰ってくるという意味だったそうです。このようにチョンナンは近所の人とのコミュニケーションの手段となり厳しい環境の中で、お互いに助け合って生きていく濟州島の人々の生活の知恵から生まれた、濟州だけの住居文化の1つだと言えます。

- ⑤ 濟州を訪ねるほとんどの人は、濟州はただ、観光して楽しむ島程度に思っているでしょう。最近のように海外旅行が一般化される前までは、ほとんどの新婚旅行は、濟州島に行きましたね。

ところが、このように観光地として有名な濟州島には多くの苦しみの歴史があります。時代を高麗にさかのぼって、モンゴルと抗争をしていた時期に抗争軍三別抄が濟州島に根拠地を移し、最後まで抗争を繰り広げました。しかし、ついには麗蒙連合軍に敗れ、100年余り、モンゴルの干渉を受けることになり、濟州島はモンゴルで使う馬の放牧場になりました。今も、濟州島のポニーが有名ですが、それはこの痛ましい歴史のせいです。

一方、朝鮮時代は重い罪を犯した人を濟州島に島流ししました。配流

★語句と活用(1-5)

\*覚えた単語には✓を入れよう!

1

① 形容詞・存在詞の活用形 I + 다는 : ~ (だ) という。

- 다름 아닌 : 他ならぬ。
- 바로 : すなわち。
- 담장 : 塀。
- 벽체 <壁体> : 壁。
- 쌓아 올리다 : 積み上げる。
- 토지 <土地>。
- 경계 <境界>。
- 쌓다 : 積む。
- 구분하다 <区分一> : 区分する。
- 밭 : 畑。
- 주위 <周囲> : 周り。
- 바람막이 : 風よけ。
- 연결되다 <連結一> : 連結される、つながる。
- 자갈 : 砂利。
- 바위 : 岩。
- 덮이다 : 覆われる  
# 덮다の受身形。
- 화산섬 <火山一> : 火山島。
- 이어서 : ~なので、~であるため。
- 곡식 <穀食> : 穀物。

② 活用形 II + ㄹ 만하다 : ~すべきだ、~するに値する。「우리 선생님은 존경할 만한 분이예요. (うちの先生は尊敬すべき方です。) / 이 책은 읽을 만해요. (この本は読むに値します。)」

- 땅 : 土地。
- 귀하하다 <貴一> : まれだ、珍しい。

③ 活用形 I + L 다고 / 는다고 하지만 : ~するといっても。「비가 온다고는 하지만 이슬비 정도예요. (雨が降るとはいつでも霧雨くらいです。) / 한 국어를 읽는다고 하지만 아직 더듬더듬 읽어요. (韓国語を読むといってもまだたどたどしいです。)」

- 땅속 : 土の中。
- 스며들다 : 浸み込む。

- 구하기 <求一> : 求めること、確保。
- 농지 <農地>。

2

- 유난히 : 特に、とりわけ。
- 마찬가지로이다 : 同じだ。
- 사면 <四面> : 四方。
- 둘러싸이다 : 囲まれる  
# 둘러싸다の受身形。
- 드넓다 : 広々としている。
- 태양열 <太陽熱>。
- 반응하다 <反応一> : 反応する。
- 즉 <即> : つまり、すなわち。
- 뜨거워지다 : 熱くなる。
- 식다 : 冷める。
- 빈자리 : 空いた空間、空席。
- 차다 : 冷たい。
- 채우다 : 満たす # 차다の使役形。

④ 活用形 I + 게 되다 : ~するようになる。

- 원리 <原理>。
- 태풍 <台風>。
- 저기압 <低気圧>。
- 통로 <通路> : 通り道。
- 연중 <年中>。
- 두절되다 <杜絶一> : 寸断される、途絶える。
- 머리끝 : 頭のとっぺん。
- 발끝 : 足先。
- 한껏 : 思いっきり、目いっぱい。
- 치장하다 <治粧一> : おめかしする。
- 이국적 <異国的>。
- 곱다 : きれいだ。
- 손질하다 : 手入れする。
- 흐트러지다 : 乱れる。
- (이) 라는 걸 : ~ということを。
- 다시금 : 改めて。
- 실감하다 <実感一> : 実感する。
- 굴밭 <橘一> : ミカン畑。
- 북사면 <北斜面>。
- 위치하다 <位置一> : 位置する、ある。

# 韓国語の間接話法

「話法」とは、「人のセリフの伝え方」のことです。「**直接話法**」と「**間接話法**」の2種類がありますが、伝える意味は同じでもニュアンスが変わってきます。たとえば、「**直接話法**」とは、「本人のセリフをそのまま」伝えるもので、

**철수가 “배 고파요!” 라고 했어요.**

(チョルスが「お腹空きました!」と言いました。)

などのように、本人のセリフを1字1句全部正確に再現するものです。

他方、「間接話法」とは、伝達者である話し手の立場に合わせて引用する文で、相手のセリフを自分の言葉で簡単に言い直すものです。おおむね、

**철수가 배 고프다고 했어요.**

(チョルスがお腹空いたと言いました。)

の形をとります。引用される終止形は「간다고 해요」や「좋다고 해요」などのように「**한**다体」でなければなりません。

つまり、

「**철수가 “배 고파요!” 라고 했어요.**」を「間接話法」にすると、

「**철수가 배 고프다고 했어요.**」になります。

間接話法に転換する場合、「主語」だけでなく「場所・時間」も文脈に応じて変えなければいけませんが、ここではおもに、「한다体の終止形+語尾(-고)+引用動詞(하다など)」を中心に調べてみることにします。

なお、文体は、①平叙文、②疑問文、③命令文、④勧誘文の四種類の文に分けて確認しましょう。

### 〈①平叙文の間接話法〉

動詞	過去完了	動詞の活用形Ⅲ + <b>ㅁ었다고 해요</b> → <b>ㅁ었대요</b> (~したそうです) (~したんですって) 動詞の活用形Ⅲ + <b>ㅁ었다고 합니다</b> → <b>ㅁ었습니다</b>
	過去	動詞の活用形Ⅲ + <b>ㅁ다고 해요</b> → <b>ㅁ대요</b> (~したそうです) (~したんですって) 動詞の活用形Ⅲ + <b>ㅁ다고 합니다</b> → <b>ㅁ답니다</b>
	現在	動詞の活用形Ⅰ + <b>ㄴ다고 / ㄴ다고 해요</b> → <b>ㄴ대요 / ㄴ대요</b> (~するそうです) (~するんですって) 動詞の活用形Ⅰ + <b>ㄴ다고 / ㄴ다고 합니다</b> → <b>ㄴ답니다 / ㄴ답니다</b>
	未来	動詞の活用形Ⅱ + <b>ㄹ 거라고 해요</b> → <b>ㄹ 거래요</b> (~するそうです) (~するんですって) 動詞の活用形Ⅱ + <b>ㄹ 거라고 합니다</b> → <b>ㄹ 거랍니다</b>
	意志	活用形Ⅰ + <b>겠다고 해요</b> → <b>겠대요</b> (~するそうです) (~するんですって) 活用形Ⅰ + <b>겠다고 합니다</b> → <b>겠답니다</b>
	形容詞	過去
現在		活用形Ⅰ + <b>다고 해요</b> → <b>대요</b> (~だそうです) (~ですって) 活用形Ⅲ + <b>다고 합니다</b> → <b>답니다</b>
推測		活用形Ⅱ + <b>ㄹ 거라고 해요</b> → <b>ㄹ 거래요</b> (~だそうです) (~ですって) 活用形Ⅱ + <b>ㄹ 거라고 합니다</b> → <b>ㄹ 거랍니다</b>
指定詞	過去	名詞 + <b>이었 / 였다고 해요</b> → <b>이었 / 였대요</b> (~だったそうです) (~だったんですって) 名詞 + <b>이었 / 였다고 합니다</b> → <b>이었 / 였습니다</b>
	現在	名詞 + <b>(이) 라고 해요</b> → <b>(이) 래요</b> (~だそうです) (~ですって) 名詞 + <b>(이) 라고 합니다</b> → <b>(이) 랍니다</b>
	推測	名詞 + <b>일 거라고 해요</b> → <b>일 거래요</b> (~だろうと言っています) (~だろうということです) 名詞 + <b>일 거라고 합니다</b> → <b>일 거랍니다</b>

### 〈②疑問文の間接話法〉

疑問形	<b>뭐라고 해요?</b> → <b>뭐래요?</b> (何と言いますか) (何ですって) <b>뭐라고 합니까?</b> → <b>뭐랍니다까?</b>
	疑問形の伝聞 <b>뭐냐고 해요</b> → <b>뭐내요</b> (何?と言います) (何?ですって) <b>뭐냐고 합니다</b> → <b>뭐냅니다</b>

### 〈③命令文の間接話法〉

命令形の伝聞	活用形Ⅱ + <b>라고 해요</b> → <b>래요</b> (~しろと言います) (~しろですって) 活用形Ⅱ + <b>라고 합니다</b> → <b>랍니다</b>
--------	--

### 〈④勧誘文の間接話法〉

勧誘形の伝聞	活用形Ⅰ + <b>자고 해요</b> → <b>재요</b> (~しようと言います) (~しようですって) 活用形Ⅰ + <b>자고 합니다</b> → <b>잡니다</b>
--------	--

\*→の右は縮約形で、会話ではよく使われます。